

新入生のみなさんへ

佐世保実業高等学校
校長 橋本 隆保

令和2年度本校へ入学した新入生のみなさん、こんにちは。

私は、佐世保実業高等学校、校長の橋本と言います。休校が続く中、本校のリニューアルされた制服には、袖をとおしてみましたか。どんな感じでしたか。

本来であれば早くも4月8日、遅くとも4月15日に予定していた入学式で、みなさんと会うことができ、新しい制服に身を包んだみなさんを見ることできていたはずでしたが、まだそれが叶っていないことが残念でなりません。今回のコロナウイルス感染予防対策による入学式の延期に続く延期で、新入生のみなさんはもちろん、保護者の皆さまにも多大なご心配とご負担をおかけしていることを大変申し訳なく、また心苦しく思っています。そして連休明けの5月7日、今度こそはみなさんと会えることを楽しみにしていましたが、国の緊急事態宣言を受け、長崎県が5月10日（日）までの一斉休校を決定したことにより、この期間での入学式の挙行を断念せざるをえなくなりました。これまでも延期、再延期としてきましたが、これ以上先が見えない延期を続けることができないと判断し、入学式の中止という苦渋の決断をしました。みなさんの人生の節目としての高校生活のスタートである入学式ができないのは、本当に残念ではありますが、日本中がコロナウイルスに感染しないように頑張っている中、また自分の命と愛する家族の命、健康と安全を守ることを第一優先として決めたことをどうか理解してください。今回のコロナウイルス感染予防対策では、これまで予想にもしなかったことが次から次へと起こっています。世界中が見えないウイルスと日々戦っています。また、医療関係者のみなさんや私たちの生活を守ってくださっているみなさんは、わが身を顧みずに頑張っておられます。みなさんも学校が再開されるまでの間、不安や心配の中規則正しい生活をしていただいていることと思います。「朝が来ない夜はない」「出口のないトンネルはない」という言葉があるように、今の状態がこのまま続くことはありません。もう少し我慢の生活が続きそうですが、このコロナ禍に負けないようにみなさんが頑張ってください。心から願っています。

最後に私をはじめ教職員一同、新入生のみなさんと会える日を楽しみに待っています。